

宝木だより

第33号

発行 宝木地区まちづくり協議会

(宝木地域コミュニティセンター内)

TEL・FAX 028-624-0531

高齢者が安心して 生活できる地域



①

六五歳以上のお一人暮らしの方々には、民生委
員が楽しみにしています。

- 岁末の贈り物

八〇歳以上のお一人暮らしの方に餅・マスク・カイロ
を送りました。これは恒例行事となつており、みな
さんが楽しみにしています。

- 一人住まいお宅訪問

高齢者が安全・安心して生活できる地域にするた
め、宝木地区は、「ふれあい福祉の会」「じきいきサ
ロン」「老人クラブ」等があります。
活動は自治会により多少違いますが、写真①～③
に見られるように、友人が互いに助け合いながら、
公園を散歩している姿も見られるようになります。

具体的な活動を紹介します。

員・福祉協力員、自治会役員で
組織する「ふれあい福祉の会」
のメンバーが訪問し、声をかけ
会話を弾ませています。
お元気に過ごされている姿を
拝見できることが何よりです。



②



③

○ 地域の皆様にご支援を
普段の買い物の時、近くを通つ
た際には、洗濯物が干されてい
るか、また、夕方お宅の灯りが
見られるかどうか等、何気なく
見守つて居ります。皆様もお気
づきになつた時には、よろしく
ご協力をお願い致します。



コロナ禍が続いています・予防しそう
3 2 1 ワクチン三回接種
3 密（密閉・密集・密接）
を回避

福嶋真理子氏による

防災講演会の開催



宝木地区は、土砂災害や洪水災害のリスクは低い地域ではあります
が、地震、竜巻、大雨などの災害は、私たちの地域でもいつ
起こるかわかりません。

ゴミ焼却施設で火災発生

焼却ゴミ排出量の 5割削減にご協力下さい

5割削減にご協力下さい

宇都宮市の中にあるゴミ処理施設のクリーンパーク茂原で二月一日に火災があり、焼却能力の7割が稼働不能となつております。

内部のクレーン機構等の機能を回復させるには、半年ほど掛かるとの情報です。

クリーンパーク茂原は、宇都宮市に属しますが、上三川町及び下野市に接した位置にあり、それぞれの地域の焼却ゴミを処理している施設です。

この火災に伴い、関係する行政機関では、焼却ゴミの厳選選別を呼びかけています。資源ゴミとして処理できるものは、この際、徹底して選別し、焼却ゴミの5割削減に協力しましょう。



焼却ゴミがこの半分になればいいですね

左のように数多く出される焼却ゴミの中にも、まだ、資源ゴミとして扱えるゴミが多数混在しています。

前ページに、福嶋真理子氏による防災講演会の状況を掲載しましたが、宝木地区自治連についても、災害時の避難者対策を検討しております。

防災拠点となる小学校での避難者の案内ルート並びに車両の駐車位置等も検討しております。併せて、防災用品の充実化を図ることから、トイレス用テント、簡易トイレ並びに、ワンタッチで開く避難者用パーテーション等も常備する事に致しました。

生活用品備え

避難所の生活用品備え



トイレ用テント



避難者用パーテーション



簡易トイレ

防犯パトロール活動

令和二年四月、宝木地区青色防犯パトロール隊を設置し、三ブロックに分け、青色回転灯装備車（二十四台）を配置して五十七名で実施しています。

また、自転車にも下図の写真のように、かごの所に取り付け、裏道等狭い所に目を向けて実施しております。装備車においては、学童の通学路、公園なら



びに空き家周辺のパトロールを主に実施しておりますが、通学路に関しては、帰宅時間帯を予め通知頂いて、その時間帯に併せて実施しております。

なお、公園及びその周辺が学生のたまり場になつていなか、また、空き家に人が立ち入つてないか等をふまえて、パトロールをしております。



小中学生の通学路の安全を呼びかけるため「通学路注意」「スピード落とせ」等の標識を設置しました。

また、見づらくなつた標識板や「交通安全運動実施中」のぼり旗も更新しました。



のぼり旗など更新



あとがき

ひまわりが咲く頃には、今度こそ、皆様が従来の生活に戻れますよう、ご祈念申し上げます。

(い)

安全な通学路に

